



私たちの歩み (4)

顧問・理事 酒井滋子

青年たちのサークル「HAPPY!!」を結成(1998年)した時は、不登校の子をもつ親の会「たんぽぽの会」、社会福祉法人やおき福祉会、社会福祉法人ふたば福祉会も支援に加わっていただき心強いものでした。市民総合センターの4階にある「女性ルーム」の集会室を週一回開放していただき女性ルームの職員の方々も時々覗いて下さったりということもあり、壁いっぱいの田辺市図書館の図書に囲まれ眺めの良い窓のある部屋での集まりが始まりました。好きな時に来室して好きな時間を過ごし連絡ノートに各々の思いを書き綴っていました。そんな中、利用日を週2回にという希望も受け入れていただき、メンバーは市民総合センターへの出入りにも慣れ、活動も落ち着いて楽しいものになりました。

健康増進課には、私が田辺高校に勤務していた時、クラブ活動でがんばってくれた目良宣子さんがおられるのではないですか。こんなところで出会うなんて、びっくり。しかも保健師として働かれているとは。それからは目良さんに、「HAPPY!!」のメンバーへの対応など教えてもらうようになり、とってもうれしい再会でした。メンバーのお母さんたちと、目良さんを通じて健康増進課の課長とも現状とこれからのことを話し合う事が始まりました。2000年代に入って、「西鉄バス乗っ取り事件」「神戸連続児童殺傷事件」などがクローズアップされ、私たちは「生きづらさ」を抱えた子どもたちの存在を知ることになります。

次号に続く

お知らせ

ハートツリー 10周年記念誌

法人設立10周年を迎え、これまでの歩みをまとめた記念誌を作成致しました。ハートツリーの活動をより多くの方々に知っていただきたいと考えております。ご希望の方にお送りしますので、下記までお問い合わせください。

特定非営利活動法人ハートツリー

メール info@heart-tree.org

電話 0739-25-8308



ひなた食堂が始まりました



昨年10月から始まった「ひなた食堂」ですが、3回目の12月はクリスマスということでとても豪華な夕食になりました。

一番の楽しみはやっぱりケーキのデコレーション。フルーツカッティングの先生やcafé rurucoroのスタッフもボランティアとして参加下さったおかげで、子どもたちが自分たちでカットしたフルーツや生クリームを使いケーキをデコレーション、素敵なおクリスマスケーキができました。当初、読み聞かせなども予定していたのですが、ケーキ作りが楽しすぎてアッという間に時間が過ぎ、ケーキを食べる間もなくお迎えの時間が来てしまい、出来上がったケーキはお持ち帰りということで、お家でゆっくり食べてもらうこととなりました。



毎回「子どもたちの食べっぷりの良さ」には感激。おいしそうに頬張る笑顔にはこちらも笑顔になり、次回への原動力に。今年もたくさんの子どもの笑顔に出会えることを願いながら、細々ではありますが、「ひなた食堂」を続けていくことができていると思っています。

